

# 議会だより

令和5年5月発行

No.209



市議会ホームページ



市議会公式Facebook

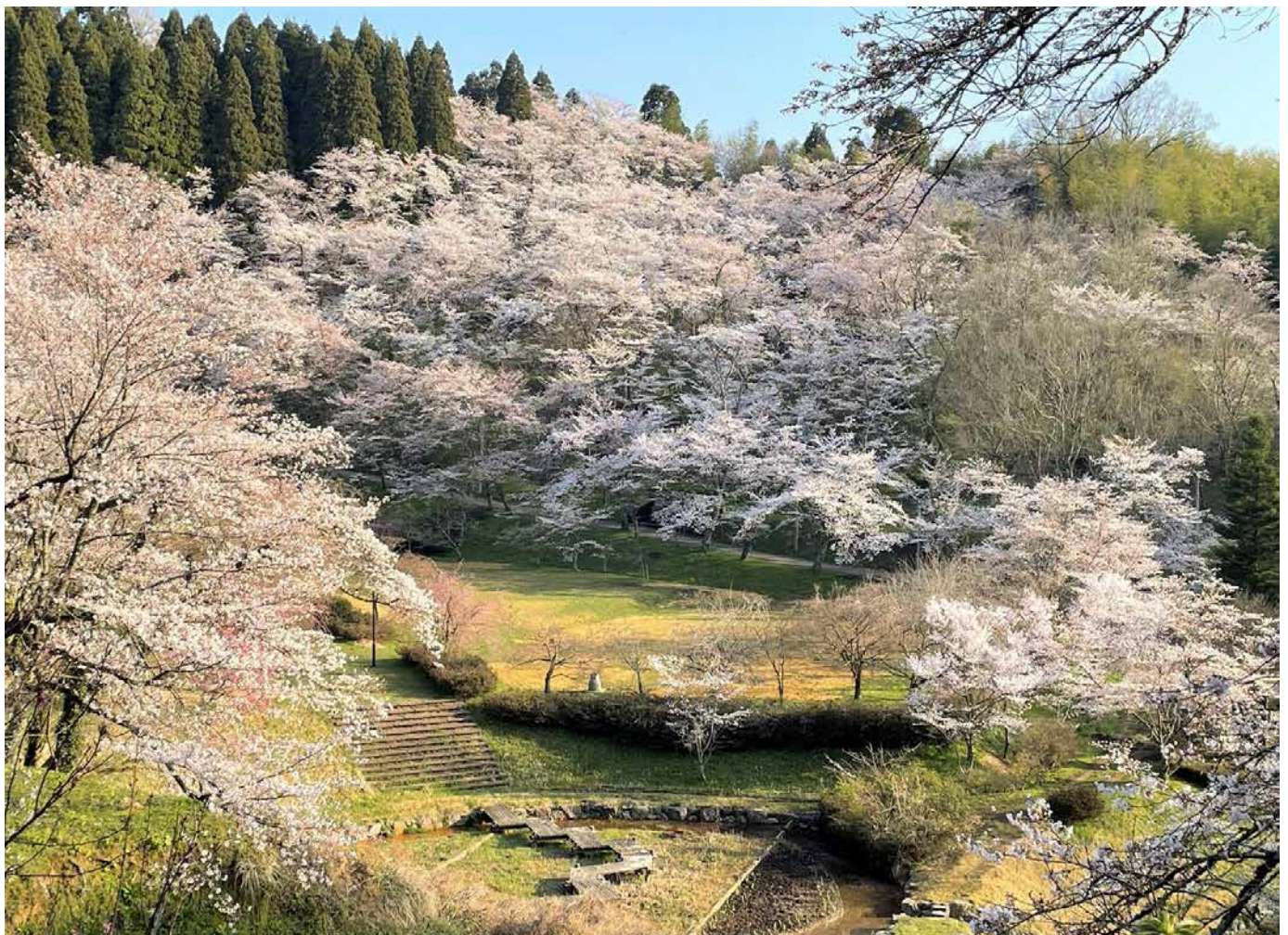


<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

## 今年も咲き誇る小矢部の名所



(写真：城山公園)



当初予算・補正予算の概要	2	人事案件	12
審議経過	2	委員会報告	12～13
審議議案・議員別賛否状況	3～4	議長交際費	13
代表・一般質問	5～11	会務報告	13～14
行政視察報告	11	次回議会日程	14
予算特別委員会の設置	12	編集後記	14



# 令和5年度予算可決

## 次代を見ずえる実行予算

3月3日から22日までの20日間を会期として3月定例会を開会しました。  
3月定例会では、市長から令和5年度一般会計及び各特別会計予算、令和4年度一般会計及び特別会計補正予算、条例の制定と改正、人事案件など議案34件、議員から議員提出議案1件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意しました。また、陳情2件を審議・処理しました。

### ◎ 当初予算の概要

会計名	予算額	伸率
一般会計	134億3,000万円	1.2%
公共用地先行取得事業特別会計	4,070万円	0.0%
国民健康保険事業特別会計	27億5,730万円	△6.6%
後期高齢者医療事業特別会計	9億8,420万円	5.9%
東部産業団地事業特別会計	1億1,610万円	△4.4%
水道事業会計	11億1,232万円	△1.0%
下水道事業会計	33億1,019万円	△2.0%
合計	217億5,081万円	△0.3%

\*当初予算の詳細は、「みんなで考えよう おやべの予算」をご覧ください。

### 3月定例会の審議経過

- 3日 本会議（提案理由説明）  
全員協議会
- 6日 議案調査日
- 7日 議案調査日
- 8日 議案調査日
- 9日 議会運営委員会  
本会議（代表・一般質問）
- 10日 本会議（一般質問）
- 13日 予算特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 16日 総合計画特別委員会  
民生文教常任委員会
- 17日 交通観光特別委員会  
総務産業建設常任委員会
- 20日 議案調査日
- 22日 議会運営委員会  
委員長会議  
全員協議会  
本会議（質疑・討論・表決他）

### ◎ 補正予算の概要

#### 議案第8号 令和4年度小矢部市一般会計補正予算（第8号）

補正額 9,548.8万円 累計予算額 152億6,427.6万円

#### 議案第9号 令和4年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

補正額 △2億1,455万円 累計予算額 28億179.3万円

#### 議案第10号 令和4年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 1,611万円 累計予算額 9億5,137.9万円

#### 議案第11号 令和4年度小矢部市水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入補正額 △679.9万円 累計 5億9,203.1万円

収益的支出補正額 △1,253.5万円 累計 5億7,268.5万円

資本的収入補正額 558.9万円 累計 2億4,968.9万円

#### 議案第12号 令和4年度小矢部市下水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入補正額 △1,684.8万円 累計 13億1,842.2万円

収益的支出補正額 △1,684.8万円 累計 12億8,001.2万円

資本的収入補正額 1,381.4万円 累計 16億1,697.4万円

# 3月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

区 分 (主な内容)		議決結果	山田吉晴	石間庄二	上田由美子	林登	竹松豊一	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	
当初予算	議案第1号	令和5年度小矢部市一般会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第2号	令和5年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第3号	令和5年度小矢部市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第4号	令和5年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第5号	令和5年度小矢部市東部産業団地事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第6号	令和5年度小矢部市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第7号	令和5年度小矢部市下水道事業会計予算 (当初予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	議案第8号	令和4年度小矢部市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第9号	令和4年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第10号	令和4年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号	令和4年度小矢部市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号	令和4年度小矢部市下水道事業会計補正予算(第1号) (補正予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定	議案第13号	小矢部市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について ・個人情報の保護に関する法律が改正され、これまで全国の自治体がそれぞれの個人情報保護条例で定めていた個人情報保護に関するルールが全国共通のルールに統合されることに伴い、条例に委任された事項や規定することを許容された事項のみを定めた個人情報保護法の施行条例を新たに制定するとともに、現行の個人情報保護条例を廃止するもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第14号	小矢部市行政組織条例の一部改正について ・行政組織の変更に伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の改正	議案第15号	小矢部市津沢コミュニティプラザ条例の一部改正について ・公共施設使用料等を見直すことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第16号	小矢部市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正について ・小矢部市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定等に伴い、小矢部市情報公開・個人情報保護審査会の所掌事務等について、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第17号	小矢部市農村環境改善センター条例の一部改正について ・公共施設使用料等を見直すことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議案第18号	小矢部市稲葉山牧野条例の一部改正について ・公共施設使用料等を見直すことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第19号	小矢部市商業インキュベータ条例の一部改正について ・公共施設使用料等を見直すことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決にかりません

区分 (主要内容)		議決結果	山田吉晴	石間庄二	上田由美子	林登	竹松豊一	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	
条例の改正	議案第20号	小矢部市国民健康保険条例の一部改正について ・健康保険法施行令等の一部を改正する政令に併せて出産育児一時金の額を引き上げるため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第21号	小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について ・令和4年度税制改正に伴う地方税法施行令の一部改正により、国民健康保険税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額の課税限度額が引き上げられたことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第22号	小矢部市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について ・一般廃棄物処理手数料について、近隣自治体との均衡を図るため、見直しを行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第23号	小矢部市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について ・生活保護法に基づく外国人へのオンライン資格確認の実施に当たり、個人番号の独自利用について条例に定める必要があるため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第24号	小矢部市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について ・子ども医療費助成の通院費の助成対象期間を、入院の場合と同様に高校生等まで拡充するため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第25号	小矢部市積立基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・小矢部市精励表彰基金の全てを精励表彰事業に充てたため、当該基金を廃止するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は表決に 加わりません	○	○	○	○	○	○	○
	議案第26号	小矢部市民プール条例の一部改正について ・公共施設使用料等を見直すことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第27号	小矢部市体育施設条例の一部改正について ・公共施設使用料等を見直すことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第28号	小矢部市民交流プラザ条例の一部改正について ・小矢部市民交流プラザの開館以来、市民公益活動団体は全会議室を無料で使用できるとしてきたところであるが、受益者負担の差に鑑み、高度な機器等を備える多目的ホールのみ有料とするもの。	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の廃止	議案第29号	小矢部市久利須野外緑地広場条例の廃止について ・現在休止している久利須野外緑地広場を公共施設等総合管理計画に基づき令和4年度をもって廃止するため、条例を廃止するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決承認	承認第1号	令和4年度小矢部市一般会計補正予算（第6号） (令和4年12月23日専決) ・除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	承認第2号	令和4年度小矢部市一般会計補正予算（第7号） (令和5年1月27日専決) ・除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人事案件	同意第1号	小矢部市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	同意第2号	小矢部市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	同意第3号	小矢部市名誉市民の推挙について (人事案件の概要は12ページを参照ください)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第1号	小矢部市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

## ■陳情の処理状況

陳情第1号	「最低賃金の引上げ及び中小企業への支援拡充を求める意見書」の採択を求める陳情 陳情者 富山県労働組合総連合 議長 中山 洋一	不採択
陳情第2号	「SOSネットワークと損害賠償保険導入」に向けての陳情 陳情者 公益社団法人 認知症の人と家族の会富山県支部 代表 堀井 隆子	採択



- ◎ビヨンド・コロナに向けて
- ◎令和5年度予算編成について
- ◎少子化対策について
- ◎小矢部市都市計画について
- ◎俱利伽羅県定公園地域の文化観光推進について

会派「新政」  
竹松 豊一 議員



**質問** ふるさと納税について、ふるさと納税自販機の仕組みのように、その場で体験・使用でき、ゴルフ場や入浴施設の利用券も含め、さらなる取組を進めべきだと考えるが見解を問う。

**市長** ふるさと納税自動販売機は現地決済型のシステムであり、その場で手軽に利用できるの、期待している。特産品等の「モノ」だけでなく、体験や共感を得られる「コト（体験）」の返礼品開発にも注力し、さらなる充実を図っていききたい。

**質問** 財政調整積立基金の適正な額について問う。

**市長** 3月補正予算後の残高は12億円を超え、標準財政規模の10%を超えるため、一定程度の基金を確保できたと考えている。

**質問** 子育て中でもワークシェアができる「しごとコンビニ」について、子育てママはもろろのこと高齢者に対しても有効であると考えるが、見解を問う。

**市長** この事業は子育てママ、主婦、移住者、高齢者等の登録が多く、まちの活性化に寄与しているとのことである。このような取り組みも含め、いろいろな施策を研究していきたい。

**質問** 少子化・人口減少対策の総合戦略に対する見解を問う。

**市長** 「婚活」「不妊症、不育症治療」「仕事と育児の両立」の3つの柱の下、産み育てやすいまち「あったか子育て日本一」として戦略的かつ効果的に取り組んでいきたい。

**質問** 他自治体の給食費無償化により、自治体格差が危惧されるが見解を問う。

**市長** 給食費を無償化した場合には、約1億2千万円の財源が必要であり、国の異次元の子育て支援を注視していく。

**質問** 都市計画マスタープランの構想路線の寄島西中野線、第2千歩島線の延伸・整備への計画見直しについての見解を問う。

**市長** 事業中区間の整備を着実に進めながら、交通量や社会情勢の変化、事業熟度の高まりを見極めた上で、検討し、都市計画審議会に諮っていききたい。

**質問** 寿永荘跡地利活用の公園

化に向けた見解を問う。

**市長** 複数年度にわたり段階的に整備をしていくことになり、予算の確保について、国県等の制度や助左工門ため池の耐震補強の計画を注視しながら、効果的な整備を検討していきたい。

**質問** 埴生護国八幡宮への歴史的価値についての見解を問う。

**市長** 埴生護国八幡宮は市内唯一の国重要文化財で、加賀藩より寄進された建築史上貴重なものである。また、木曾義仲公の願文のほか、数々の武将から篤い信仰を受けた貴重な史料がある。「宮めぐりの神事」や遊佐氏の寄進によるとされる石段等歴史遺産は木曾義仲公に関するもの以外にも多彩であり、価値は極めて高いものだと考える。

**質問** 埴生護国八幡宮から寿永荘跡地、俱利伽羅へ続く、この俱利伽羅県定公園を守り、戦略的な文化観光推進のため、市・地域・団体・企業など一体となって進められないか。

**市長** 市の歴史を語る上で貴重な文化遺産が多くあり、それらを磨き上げ情報発信することは、郷土愛の醸成、文化財保護意識の高揚になり、宿泊、飲食、物販等の観光関連事業の経済効果に大いに資すると考える。市・地域・団体・企業と一体となった文化観光推進について、今後、幅広い意見交換の場を設けて情報共有し、検討していきたい。

**質問** 加賀藩ゆかりの地として石川県や金沢市との積極的な交流ができないか。

**市長** 文化・観光・歴史等様々な分野で連携・交流を進めたい。

**質問** ゴールドウィンプレイアースパークについて見解を問う。

**市長** 第1弾の拠点パークは南砺市でハブ機能として県内広域で豊かな自然を満喫しつつ、遊びと学びが体験できる事業を展開していくとされている。ゴールドウィンが抱くイメージに合致する場所を提案していきたい。



国の重要文化財の埴生護国八幡宮

代表質問



会派「未来共創」  
白井 中 議員

▼動画配信中



- ◎新年度予算について
- ◎少子化対策の出生率の3本柱について
- ◎こども家庭庁について
- ◎石動駅北口のにぎわい創出へ向けたホテルや商業施設の誘致等について
- ◎AIを活用した新オンデマンド交通の実証運行の実施について
- ◎ふるさと納税について

**質問** 令和5年度の予算編成において、一般財源総額の見積を上回る7億1千万円の要調整額が見込まれたそうだが、どのように財源不足を解消されたのか。

**市長** この要調整額を解消するため、予算編成方針では、総合計画前期実施計画に未計上の事業については、前年度予算額と比べ一般財源ベースで5%削減などの見積基準を示した。この方針に加えて、サマーレビュー時の概算見積りに比べ、歳出面では、各種事務事業の見直しや投資的事業の選択と集中、平準化により一般財源ベースで約5億円の見直しを行った。また、歳入面では、サマーレビュー時以降に示された地方財政計画において国税収入の回復見込みに伴う地方交付税や譲与税、各種交付金の伸びなどにより約2億1千万円の増額を確保できる見込みとなり、これらにより要調整額の解消を図ることができた。

**質問** 「あったか子育て日本一」を目指し、どのようにして子育て

環境のさらなる整備促進をされるのか、具体例を問う。

**市長** 就学前の子供の育ちや放課後の子供の居場所づくりについて取り組んでいく必要がある。令和5年1月から実施している出産・子育て応援事業では、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴奏型相談支援を実施するとともに、妊娠時5万円及び出産時5万円の支給による経済的支援を通じて、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができる環境整備を実施していく。また、保育料の軽減については、引き続き国が進める幼児教育の無償化に取り組みほか、低所得の多子世帯及びひとり親世帯の軽減、第3子以降の児童の保育料無償化を継続し、本市が独自に取り組み同時入所による軽減を実施していく。

**質問** こども家庭課への組織変更に当たり、人員配置と各課との連携の仕方を問う。

**市長** 国は本年4月にこども家庭庁を創設し、各府省庁に分かれていく子供施策を一体的か

つ総合的に推進するとしている。本市では、国の子供施策に対応し、妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援を行うため、現在の「こども課」を「こども家庭課」として再編し、健康福祉課で実施している母子保健法による母性管理に関する事務を移管する予定である。人員配置については、現在調整中であるが、子供の安心な成育に関し、親家庭など困難を抱える子供や家庭への支援について、健康福祉課や教育総務課との連携を一層強化し、子供施策の推進につなげたい。

**質問** 石動駅北口のにぎわい創出に向けたホテルや商業施設の誘致等について、現在の誘致状況を問う。

**市長** 現在、地権者のご理解・ご協力をいただきながら、このエリアにふさわしいものとして、ビジネスホテルや集合住宅、ドラッグストア、ファーストフード店などの商業施設等を念頭に置いて、継続的に誘致活動を行っ

ている。詳細については、性質上、大変デリケートな情報であるため、発言を控える。

**質問** AIを活用した新オンデマンド交通が本格運行されれば、免許証返納者が増えると考えられるが、その対策について問う。

**市長** 「チョイソ」および「おやべ」では、75歳以上の高齢者や65歳以上の運転免許証返納者は、自宅前を停留所に設定すればドア・ツー・ドアも可能となる。また、利用料金も一乗車当たり一般利用400円のところを半額の200円となる。こうした利便性や料金に対する認識が高まれば、安心してこのサービスによる移動に切り替えようという意識が高まり、高齢者の運転免許証の自主返納につながると思われる。実証運行を実施する中で、全体の利用実績を踏まえて、本格運行に向けて必要な見直しを行っていききたい。



現在、乗合タクシー路線で実証運行中です。



- ◎小矢部市・砺波市・南砺市3市連携について
- ◎ヤングケアラーについて
- ◎小中学校における「チーム担任制」について
- ◎少子化対策について



**質問** ヤングケアラーへの対応について問う。

**民生部長** 県にて実態調査が行われ、市町村別のデータが取りまとめられていたことから、本市では実態調査を実施していないが、教育・福祉、地域活動関係機関が集まり支援を必要とする児童等の対応を検討する市要保護児童対策協議会を中心に、今回の県の実態調査の結果も参考にして、ヤングケアラーの認知度を広めて、早期発見につなげ、引き続き、対応を検討していくべきものと考えている。

**質問** 小中学校でのチーム担任制の導入について問う。

**教育長** 教員にとっては教員の資質向上を図ることができる、子供や保護者にと

っては様々な目で一人一人の児童生徒を見てもらえるため変化に気づく機会が増えるといったメリットがある。一方で、要員の確保に多額の費用が必要で、現状において要員の確保が非常に困難である。また、今ま

で以上に教員間で情報共有する時間が必要となるといったデメリットもあることから、先行導入事例の検証に加え、学校や教員の意見をしっかりと聞きながら検討を進めたい。



母川回帰とは、サケ・マスなどが海で成長したのち、産卵のために生まれた川へ帰ってくる現象をさします。

**質問** (仮称) おやべ母川回帰プロジェクトなるものを立ち上げて、もう一度移住してもらえような支援策を打ち出していくことが必要ではないか。

**企画政策部長** 今後、第7次総合計画の後期実施計画を策定していく中で、早急かつ綿密に取り組みを検討していきたい。

つては様々な目で一人一人の児童生徒を見てもらえるため変化に気づく機会が増えるといったメリットがある。一方で、要員の確保に多額の費用が必要で、現状において要員の確保が非常に困難である。また、今ま



**質問** 市の水田作農業を考えると、主食用米の需要減少への対応として米粉用米が注目される。学校給食への米粉パンの導入拡大などの米粉の需要拡大を図り、パンに適した品種付けが最適と考える。今なら国や県の手厚い助成があり、米粉の製粉技術の向上もあり、米粉の世界が従前より大きく広がっている。市を挙げて米粉の需要と供給の拡大に取り組み、市内で米粉産業を息づかせてはどうか。おいしい米粉製品なら米粉で人を呼べる、今が絶好の時期と考える。

**産業建設部長** 米粉用米の生産に対して水田活用直接支払交付金より収量に応じて10アール当たり5万5千円から10万5千円の交付があることや、小麦価格の見通しの不透明さなどから、米粉への注目が高まっており、本市でも生産拡大が望まれるので、今後、米粉の利用促進や販路拡大に向けて、学校給食での利用増加も含めて関係機関と連携し、検

討していきたい。

**質問** 訪問看護に関するデータから本市は他市に比べ体制があまりに脆弱と考えるがどうか。

**民生部長** 2025年を見据え、在宅医療と介護連携の推進を図る訪問看護事業の体制強化は重要課題である。訪問看護サービスを必要とする方にはスムーズにサービスを受けられるためには、事業者とかがりつけ医の連携が必要であり、本市としては、関係機関との情報共有や連携強化を図っていきたい。また、富山県訪問看護総合支援センターや砺波厚生センター小矢部支所と共同に訪問看護ステーションの運営基盤支援や人材確保支援、訪問看護の質の向上支援に努めたい。

	小矢部市	高岡市	砺波市	南砺市
①訪問看護ステーション数	3	12	6	2
②看護職員常勤換算総数	5.80	69.20	34.30	20.10
③1か所当たりの職員数(②/①)	1.93	5.77	5.72	10.05
④人口1万人当たりの施設数	1.052	0.728	1.257	0.425
⑤人口1万人当たりの看護職員数	2.033	4.196	7.187	4.268
⑥訪問看護ステーション利用者数	120	1,515	556	666

注1) 訪問看護ステーション施設数は、令和3年度末。  
注2) 看護職員常勤換算数等は、令和3年度富山県訪問看護ステーション連絡協議会実績報告による。

訪問看護ステーションの状況

一般質問



谷口 巧 議員



▼動画配信中

- ◎地域防災力を高める施策について
- ◎特例貸付の返済状況と支援について
- ◎宮島地区、稲葉山を一体化させた観光施策について
- ◎子育て支援アプリの利用状況と今後の取組について

**質問** 地域防災力を高める施策を問う。

**総務部長** 共助による防災活動を推進する観点から地区住民や事業者による自発的な防災計画として、地区

防災計画制度が創設されている。本市の策定状況は地区により差が生じているので、未策定の地区防災会に対し計画が策定されるよう支援を行う。また、消防団員を防災訓練や研修等へ参加させ、自主防災組織や住民に対して指導的立場に立てる団員の育成を通して地域防災力の向上を図りたい。

**質問** 生活福祉資金の特例貸付の返済状況と支援策を問う。

**民生部長** 本年1月から償還が始まっているが、償還開始件数の5割強で返済が滞っている。市社会福祉協議会に委託し、相談者の抱える多様な課題に対して生活面や就労面などの様々な視点から包括的に支援を行うとともに、本市としても関係機関と緊密に連携を取り支援を進めていきたい。

**質問** 稲葉山・宮島峡県定公園をより一体化させた観光施策ができないか。

**産業建設部長** 環境整備の必要性は十分認識している。来訪者の安全性、利便性を向上させるためのベンチ等の設置など、今後も稲葉山・宮島峡県定公園の周遊観光を楽しんでいただけるよう環境整備に努める。

**質問** 子育て支援アプリ「メルbaby」の利用状況と今後の取組を問う。

**民生部長** 利用者数は令和5年2月末で404人、令和4年2月末は199人であったことから、この1年間で2倍に増えた。利用者は、予防接種の管理やアプリのプッシュ通知により講座を受講するなど有効に活用している。子育て環境の充実にはデジタルサービスは大変有効であり、さらなる利便性の向上に努めていく。



メルbabyでは、妊娠中の健診記録や、子供の予防接種管理、成長の記録ができます。

- ◎自治体DXの推進について
- ◎アフターコロナを見据えた観光振興について
- ◎こども政策の推進について
- ◎人口2万人時代を見据えた多様性を認め合える社会について



林 登 議員



▼動画配信中

**質問** 宮島峡や南谷地区の山間部、俱利伽羅峠を越えるルートは、ロードバイクに乗る方に人気のコースである。県境を越えて北陸3県で連携してはどうか。

**産業建設部長** 今後、本市でのサイクリングを楽しむための観光周遊コースを検討し、SNS等で発信したい。県境を接した自治体とも連携して、観光周遊を含めたサイクリングコースの造成について検討したい。

**質問** 石動・津沢は、加賀藩ゆかりの地である。同じく加賀藩ゆかりの金沢市や高岡市などと連携をして観光客の誘客に取り組むべき。

**産業建設部長** 今後、加賀藩ゆかりの観光地を結ぶ観光用切符の導入について、まずは、金沢市などの関係自治体において協議、検討した上で、鉄軌道事業者へ働きかけたい。

**質問** こども家庭課の組織や連携体制について問う。

**民生部長** 本年4月に国がこども家庭庁を創設し、こども政策を一体的かつ総合的に推進されることから、本市においても組織を再編し、新たにこども家庭課を設置する。こども家庭課は児童福祉や保育などの子供に関する業務に加えて、母子保健法による母性保健に関する業務を担い、妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。業務内容が幅広く多岐にわたることからも、医療・保健・福祉・教育・療養などの関連機関や団体との連携をより一層強化し、こども政策の推進につなげたい。

**質問** 事実婚やLGBTQの方の幸せを応援するべきではないか。

**民生部長** 富山県のパートナーシップ宣誓制度が3月1日に開始される。本市としても市営住宅への入居における同居親族としての取り扱いを行うなど、この制度の趣旨を踏まえ連携する。



富山県では、サイクリングコースの整備やサイクルトレインの運行によりサイクリングを楽しめる環境を整えて観光客の誘客に努められています。



- ◎介護予防について
- ◎包括支援センターについて
- ◎安全・安心な街づくりについて
- ◎寿永荘について
- ◎公園整備について



嶋田 幸恵 議員

**質問** 介護保険組合の保健福祉事業の中には、介護支援事業や介護予防事業、資金の貸付、介護用品支給事業等がある。本市では南砺市・砺波市に比べ、紙おむつ引換券支給事業が大方を占め、基金を使い切れず残している状況であるが、どのようにしていくのか。

**民生部長** 今後、他市の状況も参考にしながら令和5年度の第9期小矢部市高齢者保健福祉計画の策定に合わせて、事業の見直しと新しい事業等を検討したい。

**質問** 市が指定する避難所とは別に地域の近くの会館等を避難所とできないか。

**市長** 自治会の集会場などを地域の集合場所として利用するには、その存在と開設のタイミングが地区で共有されていることが重要である。その意味では、地区防災計画に避難所として位置づけること等により、一次的に避難すべき場所や自らが取るべき行動が明確化できるので、引き続き計画が未策定の地区防災会に対

して支援を行いたい。

**質問** 防災士の養成について問う。

**市長** 本市では防災会から推薦のあった方の資格取得費用の全額を負担している。今後とも市自主防災会連絡協議会を通じ、対象者の推薦枠拡大を図りたい。

**質問** 警察署の再編について問う。

**副市長** 砺波エリアの新警察署は砺波市苗加地区に建設される。待機宿舎は、民間活力導入可能性調査の中で検討されると伺っている。

**質問** 市で管理していない住宅団地内にある公園の整備主体について問う。

**産業建設部長** 開発事業者が整備しており、その維持管理は業者と土地の購入者との間で覚書が締結され、住民により管理されている。



県の防災士養成事業では、令和5年度から市町村から推薦を受けた受講者の負担を無料、受講者定員を240人から480人に倍増されます。

一般質問

- ◎不登校対応等子どもたちへの支援について
- ◎小矢部運動公園を中心とした開発ビジョンについて
- ◎コロナ後の小矢部三大祭について



山田 吉晴 議員

**質問** 「あったか子育て日本一」を目指すにあたり不登校への対応について問う。

**教育委員会事務局長** 不登校の児童生徒への対応については、学校と家庭の連絡を密にするとともに、各学校にスクールカウンセラーや子どもと親の相談員などを配置し、児童生徒や保護者が気軽に相談できる体制を整備している。また、学校や教室に入れない場合、自宅以外の居場所として市教育センターに適応指導教室を設置している。同センターでは、相談窓口を設けており、児童生徒や保護者に寄り添った対応に努めるとともに、学校以外の選択肢も提示し、学校とも連携しながら、よりよい方策を一緒に探すよう努めている。

**質問** 小矢部運動公園を中心とした公園・緑地の充実について、市の見解を問う。

**産業建設部長** 現在、本市における市民1人当たりの都市公園面積が国の基準を上回っており、交付金事業等の国の補助制度の対象とはな



市内各地で、伝統文化の保存・伝承に努力されています。

らないことから、新たな公園施設の大規模な整備は困難であると考えている。今後もし引き続き、既存施設の良好な維持・補修に重点を置いて、施設の管理に努めていく。

**質問** コロナ後の小矢部三大祭実施について、市の取り組みを問う。

**産業建設部長** 小矢部三大祭については、少子高齢化による担い手不足など、伝統文化の保存・伝承が大きな課題となっている。本市としては、小矢部三大祭保存・伝承委員会において、各保存団体との情報共有を図りながら、課題解決に向けた協議、検討をしている。また、先進事例の情報収集を通して、引き続き研究に努めていきたい。

- ◎ふるさと納税制度の問題点について
- ◎子どもインフルエンザ予防接種助成について
- ◎部活動の地域移行における課題について



**質問** 返礼品の他に、ポータルサイトが金券やポイントを付与するのはおかしい。

**企画政策部長** 現時点では、それに対する規制はない。

**質問** 2021年度の納税額約8千300億円のうち、返礼品に約30%、その他経費に約15%で、4千億円ほどの一般財源が失われている。制度の趣旨は理解するが、制度が稚拙で多くの課題があり、修正が必要だ。

**企画政策部長** 指摘のとおり、経費は本来自治体が自由に使える住民税である。

**質問** インフルエンザ罹患児童はワクチン接種者か。

**民生部長** データがなく、現状では把握していない。

**質問** 費用の助成が目的なのか。接種を促し、流行させないことが目的なのか。

**民生部長** 児童間での流行を防ぐことが目的である。

**質問** 手段と目的の話だが、行政の仕事は助成制度を設けたら終わりなのか。その後の実態調査が重要である。

**民生部長** 対象者の範囲が広く、把握は難しい。

**質問** 部活動の地域移行について、保護者の新たな負担、課題等について問う。

**教育委員会事務局長** 指導者への謝金や傷害保険料などの負担、練習会場までの送迎の負担等も生じてくる。

**質問** 指導者の適性・選定は、どのようにされるのか。

**教育委員会事務局長** 各中学校での実績などを基にした推薦書を参考に判断し、おやべスポーツクラブにおいて選定している。

**質問** 各地から選手を集めた勝利至上主義のチームばかりが優勝する大会になる恐れがある。また、地域移行により保護者の負担が増え、部活動の選択肢が狭まってしまつては本末転倒だ。

**教育委員会事務局長** 県中体連のチーム認定基準には、17項目が設けられている。大会の運営についても、各競技部門で検討されている。



令和4年度の子供のインフルエンザ予防接種率は50.0%でした。

- ◎元気なまちづくりについて
- ◎自治体DX（デジタル変革）の推進について
- ◎保育園・こども園・小中学校の危険管理について



**質問** ラジオ体操について、本市の見解を問う。

**民生部長** ラジオ体操は子供から高齢者までの幅広い年代が知っている国民的体操であると認識している。すでに市民の生活に浸透しているため、市が行う健康づくりのツールとしては取り入れていないが、県内にはラジオ体操健康づくりに取り入れている自治体があることは承知している。

**質問** まずラジオ体操を市職員自ら実施すればどうか。

**市長** ラジオ体操実施に向けて検討したところ、様々な課題が見えてきた。埼玉県鶴ヶ島市が実施しているように毎月の実施日を決めて、一度市役所内で試行してみれば良いと思う。

**質問** 2月から始まった各種証明書のコンビニ交付サービスについて問う。

**企画政策部長** 2月の窓口での戸籍・住民票の発行件数は1千90件で、そのうちコンビニ交付サービスによる発行件数は216件と全体の約17%がコンビニ交付サービス

での交付となった。また、コンビニ交付サービスの利用のうち、本市以外からの利用が約31%、市役所開庁時間外の利用が約29%あり、利便性の向上につながったものと考えている。

**質問** 先日、埼玉県戸田市で刃物を持った高校生が中学校へ侵入し、先生を切りつけたという事件が発生している。本市の小中学校の危険管理体制はどうなっているか。

**教育長** 市内の各小中学校では、毎年度、防犯事項などを記載した危機管理マニュアルを策定し、教職員全員に周知している。定期的にマニュアルの点検、見直しを行い、学校に不審者が現れた際は最新のマニュアルに基づいて最適な対処を行う体制を整えている。



健康増進のため、ラジオ体操を実践しましょう。



- ◎旧おとぎの館の児童館としての活用について
- ◎パートナーシップ宣誓制度について
- ◎指定管理者と消費税インボイス制度について
- ◎子育て世帯へのお米引換券配布事業について
- ◎久利須野外緑地広場について



上田 由美子 議員

▼動画配信中



**質問** 県内に46ある児童館が本市にはないので、旧おとぎの館を児童館として活用できないか。雨の日も使えて、不登校児の居場所や土日祝日、放課後の児童の遊び場として適している。

**総務部長** クロスランドおやべ周辺施設に係る機能集約と併せて、旧おとぎの館の在り方を検討する。

**質問** 富山県パートナーシップ宣誓制度が3月1日から開始された。県は二人の関係性を証明する受領証を交付し、公営住宅などの入居申込や公立病院などでの面会に利用できるとしているが、本市ではどうか。

**民生部長** 本市でも市営住宅への入居資格で同居親族として扱う。北陸中央病院からは、詳細について検討を進めていると聞いている。

**質問** 消費税インボイス制度について、市の公共施設を運営する指定管理者と取引する免税事業者が不利益を被らないよう指導を求める。例えば道の駅はどうか。

**総務部長**

指定管理者に対

し、インボイス発行事業者への移行について、取引先の免税事業者と十分に協議を行うよう指導したい。道の駅メルヘンおやべの農産物売場については消費税の課税関係を調査中である。

**質問** 子育て世帯へのお米引換券について、1人10kg 1枚を子ども1人の世帯は5kg 2枚とすれば、春と秋両方に使うことができると思うがどうか。

**民生部長** 5kgと10kgの2種類の引換券が混在すると、引換業者が混乱する恐れがあるので、10kgのみとしたい。

**質問** 久利須野外緑地広場について、条例廃止後、広場の土地はどのように管理し、活用する予定か。

**産業建設部長** 市が活用することとは考えていない。売却については検討し、処分が終了するまでは出入口を封鎖し、現状のまま管理する。



旧おとぎの館図書館

## 行政視察報告

### 議会運営委員会

【日程】 2月14、15日

【視察先】 新潟県上越市、阿賀野市

【委員名】 福島正力 吉田康弘

藤本雅明 義浦英昭

谷口 巧 竹松豊一

林 登

### ●議会基本条例に基づく検証結果の課題と対応、議会モニター制度の運用状況について

上越市議会では、市民への説明責任、市民各層からの意見聴取などの課題を解決するため、市政報告会を特定のテーマに絞った報告会として各種団体と随時開催できないか検討中でありました。また、広報広聴委員会活動により、情報発信や意見聴取の充実が図られていました。

議会モニター制度は、市全域から地域推薦でモニターを30人委嘱されており、地域推薦であることから高齢者の参加が多く、意見が偏る傾向にあることなどが課題であるとお聞きしました。

### ●議会全体、議会改革推進特別委員会の運営状況について

阿賀野市議会では、一人の議員が2つの常任委員会に所属しておられます。そのメリットとしては議員のスキルアップや情報量が多くなること、デメリットとしては定例会中に多くの課題や議案の審議に臨むに当たり、準備時間がないことだとお聞きしました。

議会改革推進特別委員会では、議員研修や議会改革を担当する政策部会、議会だよりや議会報告会を担当する広報広聴部会、議会運営や部会間調整を担当する運営部会の3つの部会を設け、効率的かつ効果的に活動されています。



## 予算特別委員会

令和5年度当初予算案を審査するため、予算特別委員会（委員長 山室秀隆・副委員長 石間庄二）において、3月13日から15日までの3日間、活発な議論が行われ、採決の結果、全7議案を原案のとおり可決しました。

## 人事案件

◎小矢部市監査委員の選任

福永 豊 氏（中央町）

◎小矢部市教育委員会委員の任命

笹島 康代 氏（野端）

◎小矢部市名誉市民の推挙

西田 東作 氏



故 西田東作氏は、(株)ゴールドウインの前身である津澤メリヤス製造所を創業され、創業の地である本市を広く知らしめるとともに、本市産業の振興と雇用の拡大等に貢献されました。

## 委員会報告

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

### 予算特別委員会

一点目は、厳しい財政状況の中、次世代の負担軽減に努め、財政の健全化に十分留意するとともに、予算執行に当たっては、十分に精査すること。

二点目は、こども家庭庁の発足により伴走型子育て支援など様々な補助メニューが組まれており、それらを活用して、あつたか子育て日本一につなげることに。

三点目は、道の駅について、十分機能が発揮できるよう、制度設計の見直しを含めて検討するとともに、国道8号の4車線化を推進すること。

四点目は、宿泊施設、商業施設、企業等の誘致に積極的に取り組むとともに、市の遊休地の活用策についても検討すること。

五点目は、人口増対策については、移住施策に限らず、婚活・子育て・教育・福祉・経済などあらゆる分野において全庁挙げて取り組むこと。

六点目は、新オンデマンド交通については、公共交通機関の利便性を高めるよう、しっかりと検証し、本格導入に備えること。

七点目は、森林環境税導入に伴う温暖化防止と国土保全等に向けた森林整備の促進を図ること。また、剪定枝を含めたゴミの減量化及び温室効果ガス削減に取り組むこと。

八点目は、DX化を進め、業務の効率化と利用者中心のサービスに努めるとともに、結ネット等についてもしっかりと取り組むこと。

九点目は、持続可能な農業政策を図り、ハト麦の販売と活用促進、米粉の生産と需要拡大、農業後継者の育成を図ること。

十点目は、空き家、空き地対策にしっかりと取り組み、市内の公図混乱区域の解消を図ること。

### 民生文教常任委員会

一点目は、新設されるこども家庭課について、こどもの視点、子育て当事者の視点に立ち、こどもや家庭が抱える様々な課題に対し、学校との連携を強化するなど包括的な支援に取り組むこと。

二点目は、高齢者福祉について、相談者に寄り添った窓口環境を整えるとともに、高齢者が尊厳ある自立した生活を送ることができるよう介護保険事業・福祉サービス事業の充実を図ること。

三点目は、学校給食費について、原材料費高騰等により給食費を改定されるが、国の動向も注視し、保護者の負担軽減のため新たな財政支援に努めること。

### 総務産業建設常任委員会

一点目は、市産業の維持・発展について、生産資材や電力・燃料価格の高騰による影響など、市内事業者を取り巻く経済の動向を注視しながら、適時的確な対策を講ずること。

二点目は、増加傾向にある空き家について、実態調査を踏まえ今回改訂される小矢部市空家等対策計画に基づき、空家化の予防・活用促進、管理不全な空家の解消など、総合的かつ計画的に空き家対策を推進すること。



## 令和4年度 議長交際費支出内訳表

令和4年4月～令和5年3月 (単位：円)

区 分	件数	金 額	
1 慶弔・見舞費	27	362,915	
① 御祝・寸志	9	152,140	祝賀会、記念行事、大会祝い金等
② 激 励 金	8	104,000	全国大会出場激励金等
③ 見舞・香典	10	106,775	香典、生花等
2 協 賛 費	12	62,075	各種協賛費等
3 会費・懇談会費	19	160,387	各種団体との会議、懇親会費等
4 そ の 他	28	216,731	訪問時・来客時記念品、お土産等
合 計	86	802,108	
令和4年度予算額		1,000,000	
執 行 率		80.21%	

※小矢部市議会のホームページからもご覧になれます。

小矢部市議会では、より多くの皆さんに定例会や臨時会の本会議をご覧いただけるよう、YouTubeでの録画配信に加えて、令和4年6月からライブ配信（議会中継）を実施しています。小矢部市議会のYouTubeページからぜひご覧ください。

ライブ配信（議会中継）のお知らせ



## 会務報告

令和4年12月23日から令和5年3月2日まで

年月日	件 名	摘 要	開 催 地
4.12.26	広報広聴委員会理事会	・議会だよりNo.208について他	第二委員会室
5. 1. 4 ～5	新年挨拶回り	・富山県、県出先機関、富山河川国道事務所、北陸農政局、津幡町他	富山市、金沢市他
1.12 ～13	新年挨拶回り	・県選出国會議員、市関連企業等	東京都
1.17	県西部市議会議長会正副議長研修会	・講演 射水市アグリテックバレー構想について	射水市
1.18	県市議会議長会市議會議員研修会	・講演 地方議会における男女共同参画について	富山市
1.19	広報広聴委員会理事会	・議会だよりNo.208について他	第二委員会室
1.25	県市議会議長会正副議長研修会	・講演 バイエリアにおけるまちづくりについて	射水市
1.27	全員協議会	・大谷美術館主催 InnovateMUSEUM連携事業企画への協力について報告	第一委員会室
	広報広聴委員会	・議会報告会の実施報告及び反省・総括について他	第二委員会室
1.30	民生文教常任委員会	・委員会報告に対する回答について	第一委員会室
1.31	総合計画特別委員会	・小矢部市総合計画前期実施計画の取り組み状況について報告	第一委員会室
2. 1	交通観光特別委員会	・観光ボランティアの活動報告について他1件報告	第一委員会室
2. 2	総務産業建設常任委員会	・小矢部市男女共同参画プラン（第3次）案について他1件報告	第一委員会室
2. 6	砺波地方衛生施設組合議会議定例会	議事 ・令和5年度一般会計予算他7議案	高岡市
	県市議会議長会定期総会	議事 ・令和5年度事業計画及び歳入歳出予算他2議案	富山市
2. 8	広報広聴委員会理事会	・議会からの情報発信コンテンツの内容、方向性について他	第二委員会室
2. 9	小矢部川中流水害予防組合臨時議会	議事 ・個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について ・議長の選出	特別会議室
	全国市議会議長会評議員会	議事 ・令和5年度一般会計予算他2議案	東京都
2.10	全国市議会共済会代議員会	議事 ・令和5年度事業計画及び予算議案	東京都

## ■ 会務報告 (つづき)

2.13	砺波地方介護保険組合議会定例会	議事 ・令和5年度一般会計予算他11議案及び報告1件 ・議長の選出及び監査委員の選任同意	砺波市
2.14 ~15	議会運営委員会行政視察	・上越市議会基本条例検証委員会の検証結果における課題と対応及び議会モニターの運用状況と課題について ・阿賀野市議会全体の運営状況及び議会改革推進特別委員会の運営状況について	新潟県上越市、阿賀野市
2.16	砺波地域消防組合議会定例会	議事 ・令和5年度一般会計予算他6議案及び報告3件 ・議長及び副議長の選出及び監査委員の選任同意	砺波市
2.21	全員協議会	・公共施設使用料の見直しに係る基本方針について報告	第一委員会室
	議会運営委員会	・3月定例会提出議案等について	第二委員会室
2.24	高岡地区広域圏事務組合議会定例会	議事 ・令和5年度一般会計予算他6議案 ・副議長選挙	氷見市
	議会運営委員会	・3月定例会提出議案等について	第二委員会室
2.28	全員協議会 (議案説明会)	・令和5年3月定例会提出議案 (当初予算)	第一委員会室
3. 1	全員協議会 (議案説明会)	・令和5年3月定例会提出議案 (補正予算、条例他)	第一委員会室

### 6月定例会の日程(予定)

16日(金) 10時 本会議(提案理由説明)

全員協議会

19日(月)

議案調査日

20日(火)

議案調査日

21日(水)

議案調査日

22日(木)

9時 議会運営委員会

10時 本会議(代表・一般質問)

23日(金) 10時 本会議(一般質問)

26日(月)

10時 総合計画特別委員会

14時 民生文教常任委員会

27日(火)

10時 交通観光特別委員会

14時 総務産業建設常任委員会

28日(水)

議案調査日

29日(木)

10時 議会運営委員会

委員長会議

13時 全員協議会

15時 本会議(質疑・討論・表決)

※ピンク色の文字はケーブルテレビ及びインターネットで生放送予定です。

※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。詳細については、市議会のHPをご覧ください。



### 編集後記

約3年間続いた新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ、感染症法上の分類においても2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類へと引き下げとなり、経済や社会活動も徐々に復活の兆しがみえてきました。議会といたしましても、今後の動向を注視し、コロナ禍からの復活に向けて邁進してまいります。

さて小矢部市議会では、この冊子「議会だより」にて議会の活動を市民の皆様に報告してまいりましたが、  
昨年十月より「広報広聴委員会」を設け、より市議会が市民の皆様の声を聴き、身近で関心を持っていただけるようなシステムや本紙のリニューアルの議論を交わしております。

より良い紙面にするためにも皆様の意見もいただきたいと思っております。

(広報広聴委員会委員 谷口記)

次回の「議会だより」は、令和5年8月の予定です。